

日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区に関するこれまでの経緯

令和2年2月 7日	日本製鉄(株)が、旧日鉄日新製鋼(株)呉製鉄所の高炉2基を始め鉄源工程は令和3年9月末を目途に休止、令和5年9月末を目途に全設備を休止すると発表
2月10日	広島県、呉市及び国が合同で「日鉄日新製鋼(株)呉製鉄所に係る合同緊急対策本部」の設置及び開催、呉市が「日鉄日新製鋼(株)呉製鉄所に係る呉市対策チーム」を設置
2月12日～	呉市対策チーム第1回会議開催、広島労働局が県内全15カ所のハローワークに相談窓口を開設したほか、呉市、呉商工会議所、金融機関等も相談窓口を開設
2月13日	呉市議会において議会協議会を開催し、現状等の報告
2月17日	広島県知事、呉市長が日本製鉄(株)本社及び国の関係省庁を訪問し、緊急支援等について要望活動を実施
2月20日～	合同緊急対策本部ワーキンググループ会議を計5回開催(2/20、3/25、7/16、10/13、R3.3/24)
3月26日	呉市対策チーム第2回会議開催
4月～	瀬戸内製鉄所呉地区、広島県及び呉市による意見交換を随時実施
8月～	新たなビジネスにチャレンジする事業者に対して呉市独自の補助事業「ビジネスモデル転換支援事業」を実施
8月	ハローワーク等による個別企業ヒアリング
8月	合同緊急対策本部ワーキンググループによる購買先へのアンケート調査実施
10月	合同緊急対策本部ワーキンググループによる協力会社等へのアンケート調査実施
11月9日	呉市議会において議会協議会を開催し、経緯、今後の取組等について説明
令和3年2月	呉地区製鉄業関係従業員を対象とした合同企業説明・相談会を開催
4月～	関係機関による支援策(広島県による企業立地促進助成制度「地域活力再生支援助成」創設、呉市による事業再構築補助金の追加支援 ほか)
4月～5月	合同緊急対策本部ワーキンググループによる協力会社等へのヒアリング調査実施(31社)

- 令和3年5月20日 合同対策本部会議を開催（日鉄副社長兼瀬戸内製鉄所長から、雇用対策、関係企業対策、跡地利活用について、行政と連携しながら責任を持って対応する旨を説明。）
- 7月15日 広島労働局、呉市による合同企業面接会（県：後援）を開催
- 9月30日 鉄源工程休止
- 10月～ 県「働きたい人全力応援ステーション」による呉市での個別就職相談会を毎週2回開催
- 10月～ 広島労働局、県、呉市による合同企業面接会を開催（10月、11月、12月、3月）
- 11月 県、呉市による鉄源工程休止の影響を大きく受けた日鉄協力会社に対するヒアリング（6社）
- 12月1日 中国財務局が設置した「呉事業者支援金融協議会」に協議会会員として参加
（月1回幹事会開催。中国財務局、中国経済産業局、県、呉市、金融機関等が出席）
- 令和4年1月～ 呉市、中小機構、くれ産業振興センターの三者で、J-Goodtech（ジェグテック）を活用したビジネスマッチングを開始
- 12月26日・令和5年1月14日 広島労働局・ハローワーク、県、呉市による就職セミナーを開催
- 令和5年2月2日・2月25日 広島労働局・ハローワーク、県、呉市による合同企業説明会を開催
- 7月29日 広島労働局・ハローワーク、県、呉市による就職フェア（合同企業説明会・面接会）を開催
- 9月4日 合同対策本部会議を開催（県・市・日鉄常務執行役員瀬戸内製鉄所長から、雇用対策、関係企業対策に係るこれまでの取組及び解体撤去・跡地利活用について説明。）
- 9月30日 全設備休止（予定）